

## 議会運営委員会行政視察報告書

1. 視察日程 平成30年7月30日(月)～31日(火)
2. 視察場所 滋賀県野洲市役所  
滋賀県近江八幡市役所
3. 視察参加者 委員長 河野正治 副委員長 藤本治郎  
委員 小春稔 渡辺雄爾 阿部長夫 堀典義  
議長 中山田昭徳  
(随員職員) 議会事務局長 坪井尚裕

### 4. 視察事項

【視察テーマ】 議会改革野取り組みと議会基本条例の見直しについて

【日時】 7月30日(月曜日) 13時50分～15時45分

【訪問先】 滋賀県野洲市役所 議会棟

【参加者】 野洲市議会 議長 矢野 隆行

議会改革推進特別委員会 副委員長 東郷克己 委員 津村俊二  
事務局長 瀬川 俊英 事務局 大藤 良昭

【背景】 滋賀県の南西部に位置し、平成16年10月に中主町と野洲町で合併、近年は、JR野電車基地もあり、中心部が京阪神のベッドタウンとして発展してきた。人口50,815人・面積80.15k㎡、氏のシンボルは三上山330m、米どころでも有るが、京セラ・オムロン・村田製作所等が稼業する。

議員は18名で新人が8名、議会改革に取り組む中、女性議員1名の居住が無い事が判明し公職選挙法違反で失職、現在17名である。

また、市政ではクリーンセンター(ゴミ焼却場)を建設、10%の焼却エネルギーの再利用が義務づけられており、温水プールとトレーニングセンターを民間と協働で建設、通常50%の予算で建設でき来年開業する。

【視察内容】 「議会改革の取り組みと議会基本条例の見直し」について

1. 議会改革の主な取り組み

\*H22. 2 一問一答制の導入

- \*H22. 5 議会改革特別委員会を設置（全議員）
- \*H22. 7 議会基本条例の市民説明会を実施
- \*H23. 4 議会基本条例・議員政治倫理条例を制定、執行部に反問権も付与
- \*H24. 9 会議のインターネット配信を開始
- \*H24. 12 「野洲市空き家の適正管理に関する条例」を制定
- \*H25. 9 「野洲市議会 大規模災害対応規定」を制定
- \*H26. 4 通年の会期又は議会に関する研究調査を開始、現在も研究中
- \*H26. 8 議会でのタブレット端末の活用に関する調査研究を開始
- \*H27. 9 議会委員会規定を制定
- \*H27. 11 議員定数及び議員報酬に関する研究調査を開始
- \*H28. 8 議員モニター制度に関する調査研究を開始

## 2・議会基本条例が目指すもの

- \*行政事務執行の監視機能強化
- \*議会からの政策立案・提案の充実
- \*議会が有する情報の公開及び説明責任
- \*議員による政策討論会や懇談会の開催
- \*議会の透明性の確保

## 3・議会報告会・出前懇親会への取り組み

- \*H23 議会報告会を平日夜2回・休日昼1回で県下初の取り組み
- \*参加者・H23 115人・H24 56人・H27 13人と減少
- \*要望・陳情になっていったので、検証を始めた
- \*H28.2より、対象者やテーマ等を絞り、議会出前懇談会を始めた
- \*市民から議員各自の意見を求められるようになった

## 4・議会改革の今後の課題

- \*議員資質の向上
- \*政策立案能力の向上
- \*議会のITC化への対応

## 【質疑応答】

河野 議会報告会と議会懇談会の感触は？

報告会は、市民の立場で話をしてきた。

懇談会は、テーマがあるので、議員一人ひとりの考え方を問われる。

関心のある時は多い、市民病院新設のテーマの時は190名参加。  
新人が多いせいか、突然発議があり1議席差で物事が変わる、議会は難しい。

災害時の行動規定は作ったが、今後はBCPへの設置を考えている。

小春 反問権の状況、何回？ 議員の感情は？  
毎回は無いが、市長から反問のみであり、暫時休憩して調整する。  
H28 市民病院に設立の質問に、議員としての考えを聞いた。

渡辺 議員懇談会での解答は、どんな答え方をしているのか？  
市民の質問に答えるが、議員との懇談なので、議員としての考えを問われる。報告会の時にテーマを決めて行うので、活発にやっている。

堀 議員報酬の値上げについて？  
相談なしで、35万円から30万円の発議があり引き下げになる、  
18人の定数減しているので、執行部は35万円へ戻す予算化はOK！  
議会改革で話をしているが、時代の流れを鑑みると難しい！

藤本 野洲市議会 大規模災害対応規定 の経緯は？  
災害時に議会が足かせになるのを解消したいとの思いで作った。  
議会も安否を確認した後、執行部と情報を共有して対策を推進していく。  
現在は、BCP までには至って無い、今後の課題！  
議員発議による「野洲市空き家の適正管理に関する条例」の経緯は？  
H24 5万人で400軒有る空き家の対策への取り組み、先進地を視察し発議！  
予算等のツメが難しい、H26位に国の流れが出てきた、まとめは執行部と作る。

中山田 杵築市も反問権が有る、野洲市とほぼ同じ、議長の交通整理の難しさはないか？  
しっかりと問題確認をするので、あまり問題はない。  
本会議のネット配信はどのような状況か？  
インターネット配信で本会議のみ、アクセスは680件程度。  
常任委員会での配信まだ行ってない。  
議会モニター制度の推進状況は？

推進者が落選したので、現在は休止中！

改革の推進は、自分達の首を絞めるのではないかとの考える議員もいる。

議員間討議の状況は？

現在、余り行われて無い。

### 【所見】

野洲市議会では、平成22年9月に議会基本条例を制定し、議会報告会・出前懇談会・議会懇談会、一問一答制・反問権の導入議員政策立案研修会の開催などに取り組んできている。議会報告会では年々参加者が減少や特定化するなど、本市議会と同様の悩みを抱えており、お互い新たな対策を検討する必要があると思った。

また、議会基本条例に関しては、条例制定前に市民に対し基本条例の内容について市民説明会を開いてまず市民に周知しており、素晴らしい取り組みだと感じた。見直しについては、議会活性化委員会で常時検討しており、柔軟に対応する態勢が整っているようであった。

また、日ごろから、議員の政策立案能力の向上に努めており、議員発議で「空き家の適正管理に関する条例」を制定したのには驚いた。本市議会においても、議員が執行部に対して政策提案ができるよう、議会全体、議員個人での研鑽を深める必要があると強く感じた。



【視察テーマ】 議員間討議を含む議会改革のと議会運営全般について

【日 時】 7月31日（火曜日）10時00分～11時30分

【訪問先】 滋賀県近江八幡市役所 議会棟

【参加者】 近江八幡市議会 議長 園田新一 議会運営委員長 田中好  
事務局長 山下彰人 事務局 山本敦志

【背 景】 近江八幡市は、滋賀県のほぼ中心に位置し、平成22年3月21日に旧安土町と合併、琵琶湖で最大の有人島（沖ノ島）を有し、面積177.45k㎡（内 琵琶湖水面 76.03k㎡）・人口 81,287人でH22がピークで微小だが減少傾向にある。

織田信長の時代に楽市楽座令を出し、商人の町として確立、琵琶湖とお堀を利用して発展してきた。観光客は330万人～菓子のだねやの効果で5年で550万人琵琶湖に沖の島がある、離島振興法の対象になった、小学生が10人（9人が市外からの生徒）、車が通る道が無く、環境を支持する人が移住してきた。

産業はお隣の野洲市と違い大企業は無く、市は観光振興で活化を目指す。

議員 24名 現 23名、構成は杵築市議会とほぼ同じ、議員間でまちづくりの調査グループを立ち上げたり、議員発議で条例を制定する議会改革の先進地である。

【視察内容】『議員間討議を含む議会改革のと議会運営全般』について

#### 1・ 議会運営について

- \*24名 1人死亡 現 23名 共産3名・公明1名を除き 保守系の会派
- \*構成はほぼ同じだが、市庁舎整備等特別委員会・公共施設等特別委員会
- \*運営は、ほぼ同じで、1週間前に議運を開く
- \*代表質問は通常3月のみ、市長が変わったので6月議会で行った  
基本30分+ 人数×□分 関連質問も行った（議運で決める）
- \*一般質問は、正副議長を除く ほぼ全員がする、議案質疑は無い
- \*議案の説明を1週間前に常任委員会で説明
- \*市長懇談会を本会議の3週間前に行っている（混乱をふせぐため）

#### 2・ 議会改革の取り組みについて

- \*H28. 3月 近江八幡市と安土町で合併
- \*H22. 6月 議会改革特別委員会を設置
- \*H23. 6月 常任委員会での議員間討議 ・10月 議会報告会を始めた
- \*H24. 6月 本会議をインターネット配信開始

- \*H25. 3月 議員発議による「スポーツ推進条例」を制定（県下初）
- \*H26. 6月 一般質問を一括方式・分割方式の選択制にした
- \*H28. 9月 決算特別委員会を議長・監査を除く22名から15名に変更した
- \*H28. 12月 議会災害時行動マニュアルを策定
- \*H29. 8月 議員定数の適正数を検討に入る（結論は出ず、保留中）
- \*H30. 7月 議会だより編集特別委員会を広報広聴委員会に格上げ  
『議会改革は、あくまでも市民にわかり易い市政を目的としている』

### 3・議員間 自由討議 等について

- \*各委員会で別に時間を設けて、議員1人1人の意見を聞く
- \*意見を出し合ったあと、各会派で話し合いをする
- \*採決時には、自由討議の意見を生かされる
- \*子供医療費無料化条例では白熱した、未だ継続中
- \*代表質問がある時は政策懇談会を実施し深い理解を得ている
- \*議案に関しては、会派説明会を実施して、事前に修正できる

### 【質疑応答】

河野 政策提言・条例制定ができる議会に敬服している

姉妹都市が多いのはなぜ？

昭和32年に琵琶湖の水を富士山頂に持っていったのが切っ掛け

昭和46年に夫婦都市を締結し、文化交流・スポーツ交流・児童交流

今年50周年なので金婚式を両市で開催

防災協定 姉妹都市や偉人関連姉妹都市を行っている

阿部 議会報告会の参加者の状況は？

参加者が減少している、要望・陳情ばかり

参加要請は会場毎、自治会にお願いする

小春 会派毎に予算説明をしているのは、なぜ？

臨時議会は全協で、定例は予定が組める

全議員でおこなうと、質問の山になり、それを防ぐため

代表質問のメリットや一般質問と重なるのではないのか？

実質上、個人質問が混じっているが、市長の考え聞く為に必要性がある

やり方は色々取り組んでみたが市民からわかりにくいと意見が多い

大きい会派は時間がある、今のやり方（30分＋ 会派人数×15分）な  
った

琵琶湖の漁業権はどうなっているの？

交付金の関係で 70km が近江八幡市が所有、境界はわからない、漁獲高  
は 1 番

藤本 スポーツ条例の経緯は？

国保に対する負担が多い、健康づくりとスポーツ振興で負担解消の為  
県も動きが出始めた、調査グループを 3 人作り、実行委員会 8 名で行  
動

パブコメを始め、執行部の担当課と協議してきた

手話条例も準備したが、執行部が先に取り組んでいたので発議しな  
かった

団体 等 からの要請などに対応している

自由討議の方法は？（杵築市とは違う）

全般的（基本的に議案に対して）に各委員会で自由討議をする  
自由討議が無い時は、意見の対立する人と話すことが無かった

中山田 市長政策懇談会の理由は？

県議会で行っていた、県議上がりの前市長が取り入れた  
懇談会の話の中で、施策の下話ができる、変更はあり

決算特別委員会を 15 名に決めた理由は？

会派から 1 人であとは希望者、主要施策に対する質問が多いから

## 【所見】

近江八幡市議会では、予算は議員全員で構成する常任委員会、決算は議員 15  
名で構成する特別委員会で審議を行っている。議会前に政策懇談会を開催して  
市長から施政方針の説明を受ける。代表質問制を取り入れている近江八幡市議  
会では、議案の事前説明は会派ごとに行うなど、本市議会とは若干異なるやり方  
をしている。

議員間討議に関しては、テーマを決めての討議ではなく、議案に対する討議を  
行っており、本市議会とは異なる方法での実施であったが、今後、本市議会が議  
員間討議を行ううえで、大いに参考になった。

議会改革に関しては、議会報告会の開催や政務活動費の使途基準の明文化、議員間討議の実施など、本市議会と同様の取り組み以外に、本会議のインターネット配信、災害時の議員の行動マニュアル策定などに取り組んでおり、本市議会でも早急に取り組む必要があると感じた。

また、国外12都市、国内3自治体と姉妹都市、文化交流提携都市、夫婦都市、友好都市などを締結し、議会も積極的に交流の参画している。災害協定も10自治体と結んでおり、その点についても大変参考になり、同様の取り組みを本市、本市議会でも早急に行うべきだと思った。

